



逸村裕 Hiroshi ITSUMURA
 教授 Professor
 修士(文学) Master of literature
 Keywords: 学術情報流通、大学図書館
 Contact: hits@slis.tsukuba.ac.jp

IMAGINE
THE
FUTURE.



筑波大学
University of Tsukuba

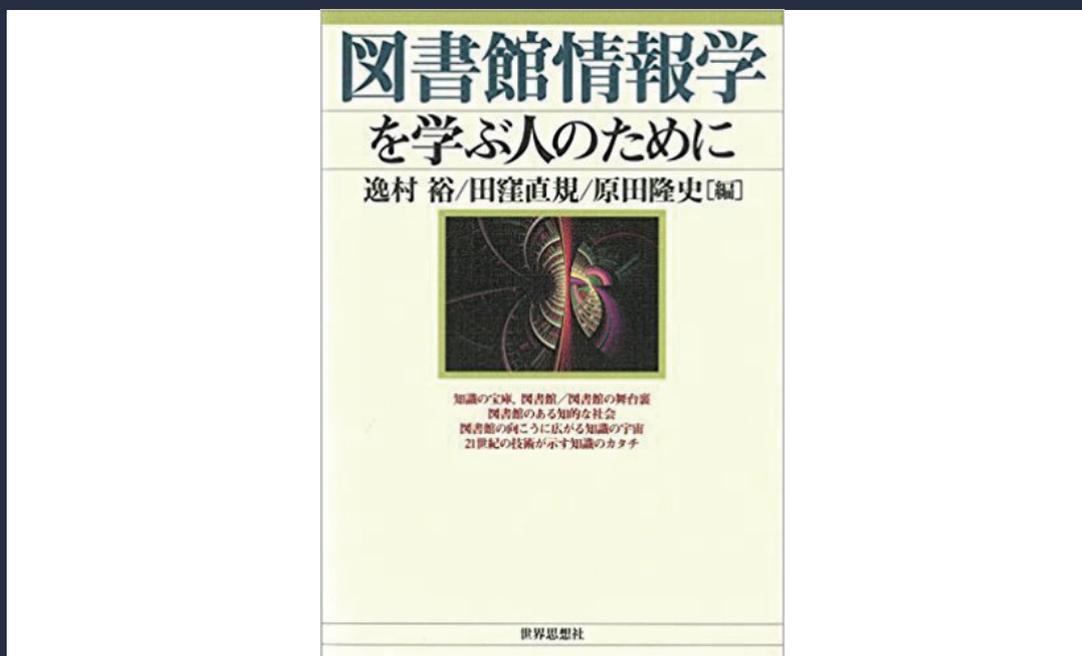
Graduate
School of
Library,
Information and
Media Studies

研究概要

学問の根幹をなすものは学術情報です。学術情報の世界は変革の真ただ中にあります。学術情報源のデジタル化とインターネットは学術情報基盤である大学図書館と学術情報流通に多大な影響を与えています。電子ジャーナルをはじめとする情報源の変容、学術の評価、オープンアクセスとオープンサイエンスの潮流、研究者や学生の情報利用行動から最先端研究までさまざまな局面で学術情報の変革が確認できます。大学図書館におけるサービスも例外ではなく変化を続けてい

ます。図書館は学習教育と研究を支える責務があります。過去の遺産と未来のあるべき姿の両面を担う存在です。図書館情報は理論面も大切であり、実証的な分析も重要です。新しい時代にふさわしい学術情報流通基盤を研究対象としています。

www.slis.tsukuba.ac.jp



論文

1) 原田隆史, 田窪直規, 逸村裕: 図書館情報学を学ぶ人のために, 世界思想社, 2017. 2) 池内有為, 逸村裕: インパクトファクターの功罪, 科学者社会に与えた影響とそこから生まれた歪み, 月刊化学, Vol.68, No.12, p.32-36, 2013. 3) 村上孝弘, 逸村裕: 大学図書館と「専門的職員」, 大学設置基準等の歴史の変遷, 図書館界, Vol.68, No.2, p.172-178, 2016. 4) 劉倩秀, Patrick Lo, 逸村裕: Measuring the Importance of Library User Education; A Comparative Study Between Fudan University and the National Taiwan Normal University. 共 2016 Journal of Academic Librarianship, Volume 42, Issue 6, P. 644-654, November 2016. 5) 池内有為, 逸村裕: 学術雑誌によるデータ共有ポリシー, 分野間比較と特徴分析, 共 2016 日本図書館情報学会誌, Vol.62, No.1, p.20-37, 2016-03. 6) 岡部晋典, 逸村裕: 学生への倫理教育と研究ガバナンス, 共 2016 情報の科学と技術, Vol.66, No.3, p.122-127, 2016.

社会貢献活動

文部科学省科学技術・学術審議会 学術分科会 学術情報委員会 委員、日本図書館協会大学図書館部会、国際学術情報流通基盤整備事業 (SPARC Japan) 運営委員、その他学術情報流通、大学図書館関係の委員を務めています。

メッセージ

図書館情報学は伝統的な側面を重視しつつ、新しい技術を取り入れて今日まで発展してきた学問です。図書館情報学において学ぶべき知識、技術には多様な面があります。そしてその根本原理は世界に共通するものです。世界どこにいても図書館情報学に関係する方に“Library and Information Scienceを学んでいます”と語れば、どこでもその話は通じ、語り合うことができます。図書館情報学の一翼を担い、さらに発展させる心づもりで学び研鑽を積んでください。

関連情報サイト

1) <http://jslis.jp/> 2) <http://www.mslis.jp/>